

渋川北群馬感染症発生動向調査情報（週報）

2024年第15週（2024年4月8日～2024年4月14日）

令和6年4月18日

- ★インフルエンザB型の報告が継続しています。引き続き感染対策を行いましょう。
- ★インフルエンザの報告は、減少しています。（今週：1.00、先週：7.00）
- ★新型コロナウイルス感染症の報告は、減少しています。（今週：3.33、先週：5.83）



全数報告疾患

今週の報告なし

エムボックス（サル痘）について

国内では現在244例の症例が確認されています。減少傾向ではあるものの、低いレベルでの感染伝播は継続しています。感染を疑う症状（発熱や発疹、リンパ節のはれ等）が見られた場合、最寄りの医療機関に相談してください。受診の際には、マスクの着用や発疹部位をガーゼなどでおおう等の対策をお願いします。また、医療機関向けに「エムボックス 診療の手引き第2.0版」が発行されましたのでご確認ください。

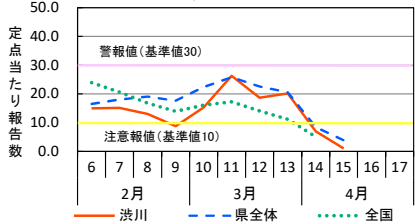


厚生労働省HP

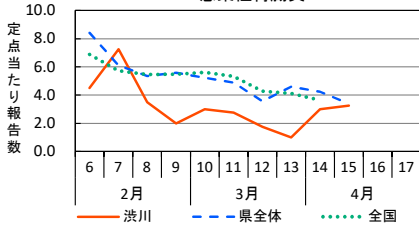


診療の手引きはこちら

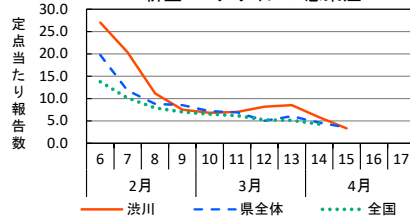
インフルエンザ



感染性胃腸炎



新型コロナウイルス感染症



疾患別報告数一覧

上記グラフは、渋川北群馬地域の注目疾患について掲載しています。

インフルエンザ/COVID-19定点把握疾患及び小児科定点把握疾患			眼科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数		疾病名	定点当たり報告数	
	渋川	県全体		渋川	県全体
インフルエンザ	1.00	3.88	急性出血性結膜炎	-	-
新型コロナウイルス感染症	3.33	3.49	流行性角結膜炎	1.00	0.29
R Sウイルス感染症	0.25	1.74	基幹定点把握疾患		
咽頭結膜熱	0.25	0.47	疾病名	定点当たり報告数	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.00	3.47		渋川	県全体
感染性胃腸炎	3.25	3.40	細菌性髄膜炎	-	0.11
水痘	0.50	0.06	無菌性髄膜炎	-	-
手足口病	0.75	0.85	マイコプラズマ肺炎	-	-
伝染性紅斑	-	-	クラミジア肺炎	-	-
突発性発しん	0.75	0.30	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	0.22
ヘルパンギーナ	-	0.11	インフルエンザ（入院患者）	1.00	0.56
流行性耳下腺炎	-	0.06	新型コロナウイルス感染症（入院患者）	4.00	4.33

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「渋川」は、渋川北群馬地域を指します。

※凡例 警報レベル 注意報レベル

より詳しい感染症情報は
群馬県ホームページで公開しています。



【お問合せ先】

渋川保健福祉事務所 保健係

E-mail : shibuohofuku@pref.gunma.lg.jp

TEL : 0279-22-4166